

【参考事例の紹介】 保健センターの他市町事例

あらゆる世代を対象とする保健センター、子育て支援機能や他の機能（住民活動交流機能）をもつ施設との併設といった点から他市町の保健センターを紹介します。

本町人口	37,380 人
10/1 時点	(0~14 歳：14.1%/15~64 歳：61.8%、65 歳以上（高齢化率）24.1%)

事例 1

自治体名	富山県立山町
人口	26,317 人 (0~14 歳：11.9%/15~64 歳：56.0%、65 歳以上（高齢化率）30.0%)
施設名	立山町元気交流ステーションみらいぶ
事業費	19 億円
建築年	平成 24 年
階数	3 階（中 2 階あり）
面積	敷地面積：約 3,370 m ² 延床面積：約 6,060 m ² （本体建物部分）
概況	立山町健康福祉課・保健センター、立山町社会福祉協議会など保健福祉の総合的な機能を集約し、立山図書館や交流センターなど、暮らしに役立つ公共施設と富山地方鉄道五百石駅が一体となった複合施設。

施設の外観



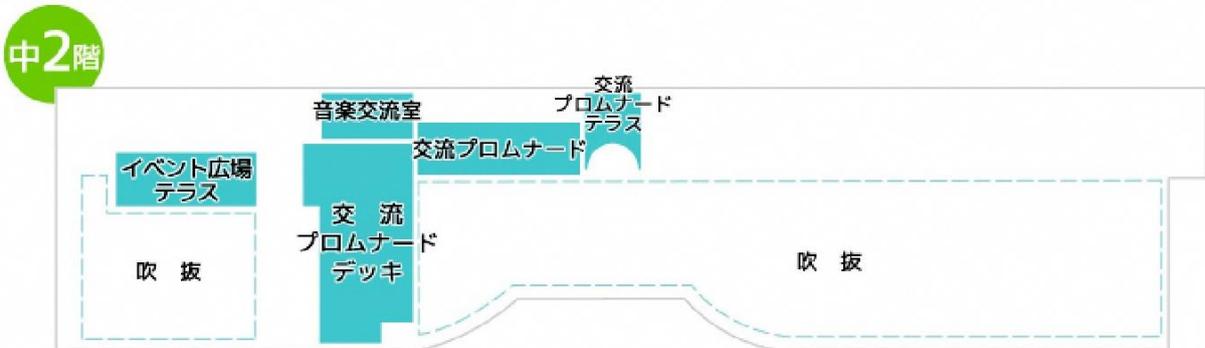
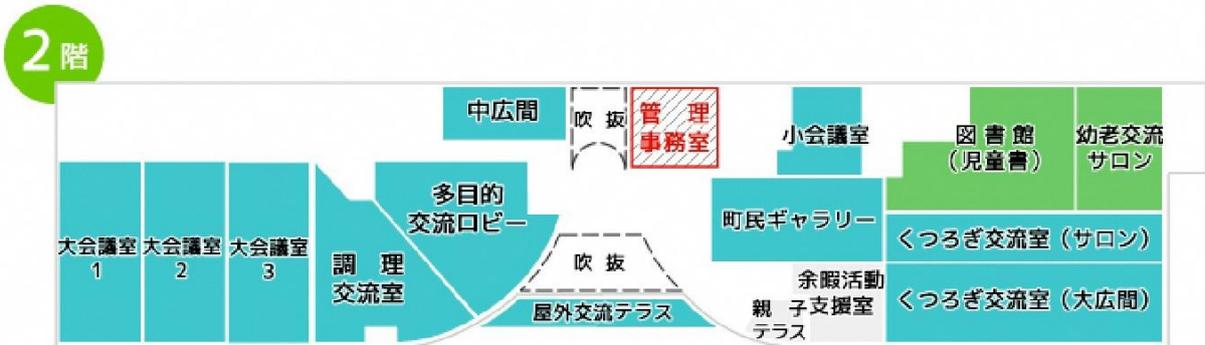
正面のアクセスモール



広いアクセスモールのため、イベントなどでも利用している。バスやタクシー乗り場がある。

施設の概要

■ 交流ゾーン ■ 図書館ゾーン ■ 保健・福祉ゾーン ■ 五百石駅



【1 階】

■ イベント広場

移動観覧席、大型スクリーンを設置。稼働壁を開放し、検診車を入れて、健康診断にも利用している。

■ 地域情報交流サロン

新刊雑誌を読んだり、パソコンを利用したりとフリーに活用できる。各種講習会も開催。



【イベント広場】

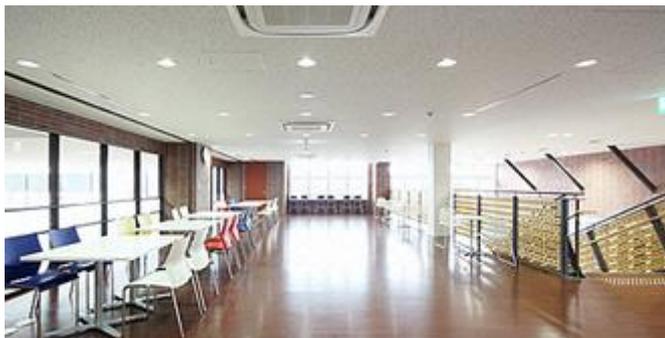


【地域情報交流サロン】

【中 2 階】

■ 交流プロムナード

勉強や談話等にフリーに活用できる。テラス席もある。



【交流プロムナード】

【2 階】

■ 調理交流室

最新のIHコンロを設置。ガラス張りで明るく、中の様子が廊下からもよくわかる。

■ くつろぎ交流室

畳の大広間とフローリングのサロンに分かれている。



【調理交流室】



【くつろぎ交流室】

【3階】

■ まちなか子育て支援室

未就学児を中心としたあそびの場。子育て支援員がおり相談に応じている。また、保健センターに隣接しているため気軽に保健師・助産師と相談できる。

■ まちなか交流サロン

ボルダリング、遊具を設置している。放課後の子どもたちの居場所になっている。



【まちなか子育て支援室】



【まちなか交流サロン】

事例2

自治体名	岩手県宮古市
人口	56,676人(0~14歳:10.7%/15~64歳:55.1%、65歳以上(高齢化率)33.8%)
施設名	イーストピアみやこ
事業費	不明
建築年	平成29年
階数	6階(1~2階:市民交流センター、保健センター、3~6階:市本庁舎)
面積	敷地面積:約15,697㎡ 延床面積:約1,193㎡(保健センター部分)
概況	市本庁舎、保健センター、市民の交流と活動を支える市民交流センターの3つの施設からなる複合施設。市民交流センターでは、講演会や発表会に利用できる「多目的ホール」や子連れで安心して遊べる「ふれあいひろば」、災害や復興の歩みを紹介する「防災プラザ」、他にも「音楽スタジオ」や「運動スタジオ」、「和室」などの貸室があり、様々な活動に利用できる。

施設の外観



施設の概要



■ 交流プラザ

フリースペースで、談話や休憩、待ち合わせなどに利用できる。作品の展示など発表の場として利用することもできる。

■ まちの情報プラザ

市民生活に役立つ情報・市民活動やイベント等の情報を掲示します。



■ ふれあいひろば

子どもたちが安全・安心に遊び、子育て世代の親同士の新たな交流を育む場



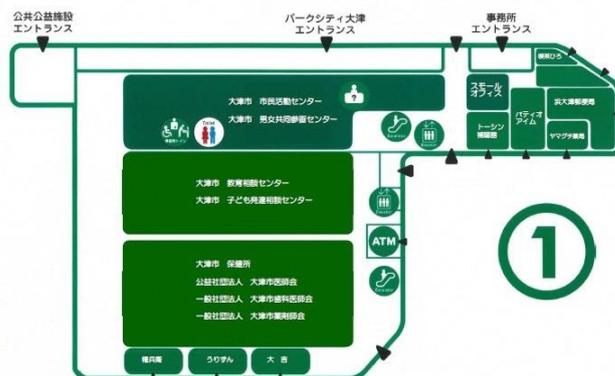
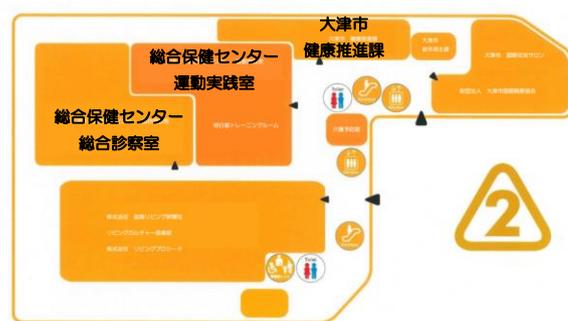
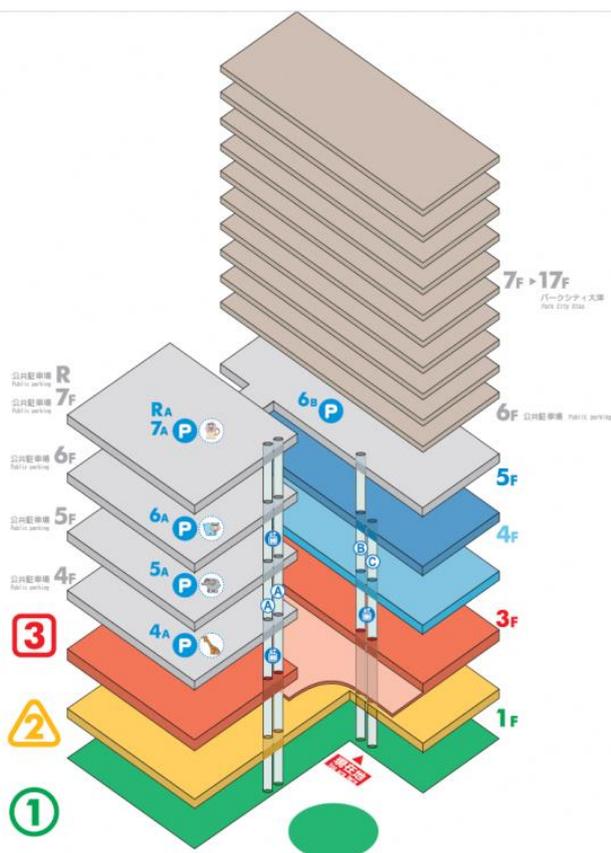
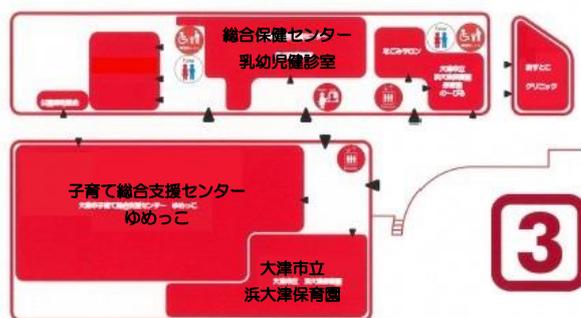
■ ふれあいカフェ

市内の福祉事業所が運営するカフェです

事例 3

自治体名	滋賀県大津市
人口	343,563 人 (0~14 歳 : 13.6% / 15~64 歳 : 60.1%、65 歳以上 (高齢化率) 26.3%)
施設名	明日都浜大津
事業費	不明
建築年	平成 18 年 リニューアル
階数	17 階 (1 階 : 子ども発達相談センター / 大津市保健所 / 大津市医師会 他 2 階 : 大津市健康推進課 / 総合保健センター / 明日都トレーニングルーム 他 3 階 : 総合保健センター乳幼児健診室 / カフェ / クリニック / 子育て総合支援センター ゆめっこ / 大津市立浜大津保育園 他 7~17 階 : 住宅
概況	大津市の市民交流や健康づくりの拠点となる施設で、市民活動や市民支援の様々な施設が併設された複合施設。

施設の概要



【1階】市民活動センター

窓口（会議室の予約や相談）、作業ルーム、交流スペース、情報コーナー、メールBOX・ロッカー、会議室、スモールオフィス、人材育成、人材バンク機能

【3階】子育て総合支援センター ゆめっこ

■ゆめランド

ゆめっこに入ってすぐに広がるスペースが『ゆめランド』です。ゆめっこ内で過してもらうときには、子どもたちに直に木のぬくもりを感じていただけるように、そして安全のためにも靴下を脱いでいただいています。



■はいはいランド・授乳室

ゆめっこを右に進むと、少し仕切られたフロアが『はいはいランド』です。その名前が表すように、このお部屋は、0歳から1歳までの小さな子どもとその家族向けに設けられています。



■語り合いの部屋（相談室）

子育てに関する相談をプライバシーなどに配慮して、じっくりと時間をかけて行うことができるように『語り合いの部屋』を設けています。親子共に安心して、そして楽しく快適に過ごしていただけるよう、おもちゃなどを用意しています。



■なごみサロン

子どもと一緒に親子で飲食することができるくつろぎの場が『なごみサロン』です。



■木の砂場

ゆめっこの大型遊具の中で1番人気と言えはなんといっても『木の砂場』です。ゆめっこに遊びに来てくれた子どもの中には、ゆめっこに居る間中ずっと木の砂場で遊んでいる姿を見ることも。



事例 4

自治体名	奈良県奈良市
人口	356,079人 (0~14歳: 11.5%/15~64歳: 57.8%、65歳以上 (高齢化率) 30.7%)
施設名	はぐくみセンター (奈良市保健所・教育総合センター)
事業費	不明
建築年	平成 24 年
面積	延べ床面積: 15,228 m ²
階数	9階
概況	奈良市の教育と保健・子育て支援の総合拠点施設。

施設の概要



【5階】 [保健所] 保健・環境検査課

【4階】 [保健所] 保健衛生課/保健・環境検査課 環境衛生係/保健予防課/
[健康医療部] 医療政策課

【3階】 [子育て世代包括支援センター]

妊娠届出、母子健康手帳・妊婦健診補助券交付、妊産婦・乳幼児健康相談、妊娠判定受診料公費助成、不妊治療費助成

[健康医療部] 健康増進課/母子保健課

【2階】 [中央保健センター]

母親教室 (はじめてのママパパサロン)、発達支援教室 (きしゃぼっぽ教室)、乳幼児教室 (5か月児ぱくぱく教室 (離乳食教室)、1歳0か月児歯ぴか教室 (むし歯予防教室) 幼児健診 (1歳7か月児健診・3歳6か月児健診) 歯科保健 (フッ化物塗布・マタニティ歯っぴいチェック (妊婦歯科健診) 等)

[地域子育て支援センター そらいろ]

概ね3歳未満の児童と保護者がいつでも気軽に交流できる子育て支援の拠点となる場所で、育児相談に応じたり、子育て情報を提供したり、子育ての講習会等を実施します。

**[ファミリーサポートセンター]**

「子育ての応援をしてほしい」「子育ての応援をしたい」という人が、会員として登録し、地域の中で子育ての相互援助活動を行います。

【1階】 [ボランティアインフォメーションセンター/カフェ]

ボランティアインフォメーションセンターでは、ボランティア、市民公益活動を支援し、コーディネートしています。情報の提供や助言、コーディネートや人材育成支援を行います。



奈良市ボランティア
インフォメーションセンター